

【意見等の内容】

市民等の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
<p>ごみ減量対象品目中の廃食用油について資源集団回収品目として追加収集してはどうか</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(参考)</p> <p>廃食用油の追加収集については、新たな収集体制等の構築が必要なことから難しい状況ですが、現在、民間事業者等で行なわれている回収が推進されるよう協力をしていきます。</p>
<p>清掃ボランティア活動では町内会も相当の協力をしていることから明記することにより活動助長につながる。</p> <p>第4章基本計画 7その他ごみの処理に関する事項 P15</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>清掃ボランティア活動を推進するためには、今後も団体として位置づけております町内会の活動が不可欠であり、行政と市民が一体となって活動を推進できるよう町内会を計画案に明記します。</p>
<p>生ごみの分別と再利用を図ってはどうか</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(参考)</p> <p>生ごみの分別収集、再利用施設の整備は難しい状況にあることから、家庭における排出抑制と生ごみ堆肥化容器、電動生ごみ処理機の購入助成を継続していきます。</p> <p>また、研究中の企業、農業関係団体、大学等と連携し、調査研究を進めます。</p>
<p>資源ごみ、レジ袋の有料化を実施し、排出抑制を図ってはどうか</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(参考)</p> <p>有料化実施後のごみの排出量の推移などを検証しながら、資源ごみも含めたごみ全体の排出抑制に向けた施策を今後検討していきます。</p> <p>レジ袋の有料化については、国の動向等を把握しながら、ごみの発生抑制を市民、事業者に協力を求めていきます。</p>
<p>発生抑制が一番大事であることから、基本目標を「資源循環型の地域社会づくり」から「資源を大切に作る地域社会づくり」としてはどうか</p> <p>第4章基本計画 2発生抑制・リサイクル推進計画 P8</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>ごみの減量では、最も重要なことが発生抑制にあり、さらに排出抑制、最後に出されたものを資源化し、残ったごみを適正に処理することが必要と考えており、いただいた意見との相違はないものと考えます。</p>
<p>現計画と同様に、市民・事業者・行政の役割と責任をPRしてはどうか</p> <p>第4章基本計画 5市民・事業者・行政の役割と責任 P12</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>現計画にある具体的な3者の役割と責任については、引き続き今後とも具体的な部分についてはあらゆる機会を通じてPRを行ないます。</p>
<p>生ごみの完全水切り運動における水切りの理由は何か</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>燃やすごみの約5割を占める生ごみの水切りは、収集運搬時のごみ袋からの汚水の漏れや焼却効率の低下を防止するとともに、ごみ減量につながるものと考えております。</p>
<p>容器包装ごみの分別が難しい</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>今後も引き続き、ごみ懇談会や各種ちらし、ゴミコミュニティメールなどを通じ啓発を行ないます。</p>
<p>市民啓発のためのゴミコミュニティメールの発行回数が少ない。</p> <p>第4章基本計画 3ごみ減量・リサイクル施策 P9</p>	1	<p>(既記載)</p> <p>広報おびひろ、各種ちらし等を活用しながら、環境問題なども含め身近な情報、話題を掲載し、充実を図っていきます。</p>